

11 部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年度増減数	主な増減理由
		令和2年	平成31年		
一般行政部門	議会	5	5		
	総務	62	69	-7	育児休業者の減、派遣終了に伴う減
	税務	15	15		
	農水	31	28	3	かんしょ対策に伴う増
	商工	10	10		
	土木	20	19	1	再任用職員(短時間)に代え、正職員を配置
	民生	30	30		
	衛生	13	13		
	小計	186	189	-3	
特別行政公営企業等	教育	18	17	1	欠員補充
	消防	35	34	1	欠員補充
	小計	53	51	2	
	病院	98	97	1	欠員補充
	水道	5	6	-1	正職員に代え、再任用職員(短時間)を配置
	その他	27	27		
	小計	130	130		
合計	369	370	-1		

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数で、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時的任用職員及びパートタイム会計年度任用職員を除いています。
2 令和2年の職員のうち、1名はフルタイム会計年度任用職員です。

12 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

① 定員適正化目標

平成19年に394名であった職員数は令和2年4月1日現在、368名(会計年度任用職員を除く)となっております。

また、平成29年3月に新たな定員管理計画を定め、平成29年4月に地方公営企業法の全部適用となった串間市民病院の人数を除き、令和2年4月1日現在、270名となっておりますが、令和3年度までの5年間で10名の削減を行うことを目標としております。

今後も適正な定員管理に努めます。

② 定員適正化手法の概要

機能的な組織体制の推進、事務事業の合理化、広域連携と民間委託等の推進、多様な人材の確保、職員の意識改革と人材育成の推進等に努めます。

13 職員の人事評価の状況

令和元年度も能力評価と業績評価で構成された人事評価を行いました。

職員が職務を通じて発揮した能力や業績を的確に把握し評価することで、能力開発やモチベーションの向上につなげ、もてる力を最大限に引き出すなど、人材育成に活用しています。

14 職員の休業に関する状況

休業者の内訳	育児休業		部分休業	
	取得者の合計	うち新規	取得者の合計	うち新規
取得者の合計	19人	8人	0人	0人
うち女性	18人	7人	0人	0人
うち男性	1人	1人	0人	0人

(注) 部分休業とは、職員が任命権者の承認を受けて、その3歳に満たない子を養育するため1日の勤務時間の一部(2時間を限度)について勤務しない制度で、休業した期間の給与は育児休業同様減額されます。

福利厚生事業の状況を公表します

1 福利厚生事業の概要

串間市では、地方公務員法第42条に基づき、職員の保健、元気回復その他厚生に関する福利厚生事業を実施しています。

◆ 健康診断の実施状況 (令和元年度)

定期健康診断	402人
--------	------

事業費総額：3,334,878円

2 その他の福利厚生事業の概要 【串間市役所職員互助会】(令和2年3月31日現在会員数347人)

会員の福利厚生に関する事業を実施、相互扶助及び親睦を図ることを目的としており、会員の掛金及び市からの補助金で運営しています。

① 主な事業

人間ドック助成、親睦事業、体育及び文化部活動助成、慶弔給付事業(主な内容は結婚祝金35千円、出生祝金10千円、入学祝金10千円、入院見舞金10千円、死亡弔慰金10千円等)

② 会費及び市からの補助金

年度	令和元年度(決算)	令和2年度(予算)
会費	6,463千円	6,385千円
市補助金	1,170千円	1,170千円
公費補助率	18.10%	18.32%
1人当たり公費負担額	3,352円	3,401円

市からの補助金は全額、人間ドック助成に充てられています。

③ 給付事業の内容

事業内容	令和元年度給付実績	左記の給付事業のうち市からの補助金額
人間ドック助成(1泊2日)	10件 100,000円	1,170,000円
人間ドック助成(日帰り)	160件 1,440,000円	
人間ドック助成(脳ドック)	1件 6,000円	
人間ドック助成(レディース)	11件 44,000円	
インフルエンザ予防接種助成	206件 283,400円	
体育及び文化活動助成	965,683円	
親睦事業	1,086,985円	
慶弔費等	100件 1,240,000円	
合計	5,166,068円	
	1,170,000円	

職員の任免及び職員数に関する状況報告書

串間市の人事行政運営における公正性及び透明性の確保を図るため「串間市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」が平成17年4月1日に施行されました。市民の方々に広く公表し、よりよい人事行政運営を目指していきます。

① 職員の採用の状況 (令和元年度)

(単位：人)

区分	試験の種類					合計
	上級試験	中級試験	初級試験	社会人経験者試験	選考試験	
一般事務	1		1			2
一般事務(医療事務)				1		1
土木技師			1			1
消防士			4			4
理学療法士					2	2
看護師		3				3
合計	1	3	6	1	2	13

② 採用試験の実施状況 (令和元年度)

区分	受験者数	第1次試験合格者数	最終合格者数	競争倍率(倍)
一般事務(上級)	9	4	4	2.3
一般事務(初級)	6	5	4	1.5
土木技師(初級)	2	1	1	2.0
消防士	4	3	3	1.3
看護師	4	3	3	1.3
理学療法士	2	-	2	1.0
診療放射線技師	3	-	2	1.5
合計	30	16	19	1.6

(注) 第1次試験合格者数が「-」の区分は、選考試験等のみの職種である。

③ - ① 退職の状況 (令和元年度)

(単位：人)

区分	定年退職	定年前希望退職	その他				合計
			普通退職	分限免職	懲戒免職	死亡退職	
一般行政職	2	2	1				5
消防職							0
企業職	1		7				8
合計	3	2	8	0	0	0	13

③ - ② 退職管理の状況 (離職時の職が課長級の職員)

令和元年度退職者のうち、1名が離職時に課長級の職員でした。

うち1名を再任用職員として串間市役所にて採用しております。

④ 勤務時間の状況 (令和元年度)

1週間の勤務時間	勤務時間の割振り		
	始業	終業	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	12:00 ~ 13:00

⑤ 懲戒処分の状況 (令和元年度)

(単位：件)

処分の事由	地方公務員法	戒告	減給	停職	免職	合計
法令に違反した場合	第29条第1項第1号					0
職務上の義務に違反または職務を怠った場合	第29条第1項第2号					0
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合	第29条第1項第3号			1		1

⑥ 勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況報告書 (令和元年度)

(単位：件)

区分	前年度現在未処理件数	措置要求・不服申立て件数	処理済件数	処理中	未処理件数
措置要求	0	0	0	0	0
不服申し立て	0	0	0	0	0

⑧ 職員の福祉及び利益の保護に関する事項 (令和元年度)

健康診断の種類	受診者数
定期健康診断	402

(注) 1 定期健康診断は、嘱託職員及び臨時職員を含む。
2 労働安全衛生法により複数回健診を受けているものを含む。

⑨ 公務災害補償の認定状況 (令和元年度)

区分	認定件数
公務災害	0
通勤災害	0

⑩ 勤務条件に関する措置の要求の状況 (令和元年度)

継続件数	措置要求件数
0	0

※庁内研修…人事評価研修、市民協働研修他
※庁外研修…市町村職員研修センター、市町村アカデミー他